

厳選良問

～ レビー小体型認知症の概要をしっかりと捉えた良問 ～

分野

医療・心理系分野

出典

社会福祉士試験(第29回-問題6)

問題

問題 レビー小体型認知症に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 米国人によって提唱された疾患である。
- 2 レビー小体は主に脊髄に蓄積する。
- 3 臨床診断に用いる中核的特徴にパーキンソン症状がある。
- 4 幻覚症状の中では幻聴が最も多い。
- 5 前頭側頭型認知症とも呼ばれる。

ポイント&解答

資格別試験対策

社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	保育士
★★	★★	★★★	★★	×

注) ★★★…必ず学習!! ★★…できれば学習! ★…余裕があれば確認 ×…学習しなくてOK

試験対策ポイント解説

「認知症」は、近年、どの福祉資格でも必ずといっていいほど出題されている重要な内容です。以前は、アルツハイマー型認知症と血管性認知症について問われることが多かったのですが、近年は、今回のレビー小体型認知症や前頭側頭型認知症などの他の認知症原因疾患も出題されやすくなっています。

試験においては、レビー小体型認知症の症状ばかり出題されていましたが、今回は、提唱者などについても問われています。この問題に沿って疾患の特徴をまとめてみると、しっかりと理解できるかと思えます。

解答

3

